

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	工学部情報工学科
学年(出発時)	3年
大学名	チェンマイ大学
国	タイ
留学期間	2017年9月10日 ～2018年5月26日
派遣先での身分	聴講生・交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	授業
10:00	授業
11:00	研究室で自習
12:00	昼食
13:00	授業
14:00	授業
15:00	研究室で自習
16:00	研究室で自習
17:00	研究室で自習
18:00	夕食
19:00	研究室で自習
20:00	帰宅
21:00	
22:00	
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Information System	2		英語	情報のマネジメントについて、プレゼンテーション
Proj Mgmt ISNE	1		英語	プロジェクトの行い方
Sel Topics in IS 1	2		英語	言語Rについて
Oral Expression 1	2		英語	会話がメインの授業
Reading and writing	2		英語	レポートの提出が毎週ある

大学のサポート	
チューターの有無	無し
チューターのサポート内容	
語学コースの有無	無し
コース名、料金、期間等	

生活	
住居のタイプ	寮
住居の名前	EngineerHome
部屋タイプ	一人部屋
ルームメイト(国籍)	無し
室内設備	デスク、ベッド、タンス、ロッカー、金庫
共用施設	トイレ、シャワー、キッチン、テレビ、団欒室
インターネット設備	学内無料WIFI
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	0分(学内のため)
アルバイトの有無	無し
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	学生ビザ
Visa申請先	タイ王国名古屋名誉総領事館
Visa取得にかかった日数	3週間
Visa取得にかかった費用	9,000円
Visa取得方法、提出書類等	以下の書類を領事館に提出する。申請書、写真2枚、パスポート、航空券、英文経歴書、日本の大学からの英文推薦書、タイの大学からの英文招聘状原本
留学先大学の最寄り空港までの経路	セントレア→香港国際空港→チェンマイ国際空港
渡航費用	片道3万円
ピックアップサービスの有無	有り

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	1年留年有り
有る場合、その理由	留学先で交換できる単位がなかったため
就職活動開始時期	未定
帰国後の進路	大学院

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	1バーツ＝約3.5円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	5万円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	2,000円
宿舍費(月額)	0円
光熱費(月額)	0円
食費(月額)	1.5万円
その他	2万
留学期間中にかかった費用の合計	20万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

私はタイのチェンマイ大学に9か月間留学しました。最初の3か月は聴講生として参加し、その次の半年間は交換留学生としていろいろな活動に参加してきました。まず、タイのチェンマイの印象としてはとても穏やかで過ごしやすい気候でした。丁度私がきた9月頃からは乾期ということもあり全然雨が降らなく快適でした。町は場所によって様々ですが、今まさに工事が盛んに行われており留学中にも急速に街が発展しているということをこの肌で感じる事ができました。中心部では観光客もたくさんおり、いろいろな店がありあまり困ることはありませんでした。ただあまり英語が通じないところや文字がタイ語でしか書いてないところがたくさんあったので苦労しました。タイ語に関しては授業を取ることはなかったのですが、バディにタイ語を教えている先生を紹介してもらい、何とか少し読み書きや会話ができるようになりました。こちらの大学では規模が大きいのもそうですが、国際的な活動もたくさんしており、多くの留学生がいました。特に中国や韓国の留学生がたくさんいました。また大学内は広いですが、無料のシャトルバスがたくさん通っているので、移動に困ることはありませんでした。タイでは半数以上の学生が、バイクを持っておりそれが主な移動手段でした。私も、こちらでバイクの免許を取り数か月の間使っていましたが、とてもおすすめです。他の移動手段としてはGrabやソンテウなどがあります。また今年の1月からは新しいプロジェクトとして市内のバスが試用期間として始まりとても安価なので使い方を覚えれば便利な移動手段だと思います。大学の話に戻りますが、こちらの大学は発展しているところもたくさん感じられるところはたくさんありましたが、まだまだ不便なところもありました。特にそれを感じたのは、いろいろな手続きをするにあたって様々な事務所に行かないといけないところです。留学の手続きであったり、履修登録の段階で不便さを感じました。次に学業について学んだことを説明します。留学中、初めてぶち当たった壁がタイ英語でした。日本で勉強しているときはTOEICで使われるような本当に聞き取りやすいものしかあまり聞いていませんでした。最初は、相手が話していることを全然聞き取ることができなく不安で辛いときもたくさんありました。もちろん授業中で何と言っているのか分からないと言われることも少なくありませんでした。その時は本当に落ち込んでどうしようもない気分になりましたが、今となってはその時のおかげで以前よりは成長することができたと思います。そして、だんだん慣れてくると聞き取ることができるようになり何とかやっていけそうだと確信しました。タイ人にとっても同じで日本人の英語はとても聞き取りにくいだろうと思い、自主的に発音の勉強も始めました。話は変わりますが私のいた学部では、英語で行っている専門授業がたくさんありました。こちらでは1年生の頃から専門的なことも英語で行っているので周りの学生のレベルの高さを感じました。また、英語のリーディングやライティングの授業でも全部英語で行っており、英語に慣れるためにはとても役立ちました。ほとんどの授業を通して思ったのが、どの講義にも学生たちのプレゼンテーションがありました。それは個人であったりグループであったり様々でしたが、英語でもタイ語でも何回もやっているのでもスムーズにできており驚きました。また私の学科では、授業以外にもプロジェクトがあり半年、または1年を通して完成させるものがありました。これに関しては、内容は結構自由なものもあり学生たちは熱心に行っていました。私も留学中に1つのプロジェクトを行いました。最初に聞いたときはどういうものなのかと戸惑いましたが、自分で決めたプロジェクトを完成まで何とかやり遂げられたことには今まで感じたことのないようなやりがいや達成感を味わうことができました。留学中では辛く帰りたいと思うこともありましたが、タイの友人の支えもあり何とかやりきることができました。この留学で学んだことを無駄にせずこれからに生かしていきたいと思います。

今後留学する人へのアドバイス

留学するのに準備はとても大切なので時間に十分な余裕をもって準備をした方がいいです。そうすればいろいろな選択肢から自分の条件にあった大学を選ぶことができるからです。感想のところでも書きましたが、あなたが行くところではきれいな英語ではない可能性が高いです。事前に少しでも調べておくと思えます。ここからはタイでの話になるかもしれませんが現地では、生活に必要なものを安く買うことができるので、留学に持って行く物はなるべく減らした方がいいです。大体のものは忘れても現地で入手することができます。また私は大丈夫でしたが、周りの留学生で住むところと大学がしっかりと連絡を取ってないばかりに面倒なことになった人がいるので、よく確認した方がいいです。私が住んだところは工学部学生寮で無料でしたが、他の留学生は大体月に1.5万円程のところで生活していたのでそれくらいを目安に決めたいと思います。いろいろな手続きが面倒ですが、根気を持ってやれば解決できることが多いので諦めないでください。また日本の免許証があるなら国際免許に切り替えていくと便利です。また持っていない人も楽に取れるのでタイで取るのもおすすめです。VISAの延長や90日レポートについてはしっかりと調べて日にちと時間に余裕を持って行った方がいいです。1発で行けない可能性も十分にあるのでご注意ください。

報告書記入日